

## 平成26年度川崎市総合防災訓練（高津区）で災害派遣活動をPR



平成26年度川崎市総合防災訓練（高津区）

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 上野3陸尉）は、8月30日（土）、川崎市高津区で実施された総合防災訓練に広報ブースを出展した。広報ブースでは、災害活動の概要説明、災害派遣活動のDVD放映及びパネルの展示、そして非常用糧食の展示を実施した。

川崎市長をはじめ、さまざまな企業、一般市民の方々がブースを訪れ、特に「非常用糧食」に興味を示していた。溝の口募集案内所は、「今後も、災害派遣時の自衛隊の活動状況をPRしていく」としている。

## 「フェスティバル in 西谷 2014」で募集広報



子供に大人気のはまにゃん



組紐体験コーナー

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、8月31日（日）、「フェスティバル in 西谷 2014」に参加し、広報活動を行った。このイベントは、商店街のお祭りでも、募集相談員の方から空き貸店舗の提供を受け昨年初めてブースを出展した。今年も、イベント実行委員から「大変好評だったので今年も是非参加して欲しい」という依頼もあり、2回目の参加となった。

当日、陸・海・空の制服や迷彩服を着た自衛官が珍しいのか、大勢の親子連れが訪れた。ブースには「制服試着コーナー」、「組みひも体験コーナー」が設けられ、大いに賑わいを見せていた。また、神奈川地本のオリジナルキャラクター「はまにゃん」が、祭りの盛り上げに一役買っていた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、地域と密着したPR活動を通じて、より多くの人に自衛隊を理解してもらう」としている。

## 横浜市の図書館にマモル常設



図書室に展示された MAMOR と まんがで読む防衛白書

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎1陸尉）は、9月2日（火）、横浜市中央図書館（横浜市中区）に、防衛省が編集協力している月刊誌「MAMOR（マモル）」と「まんがで読む防衛白書」を置いていただくよう調整し、このたびこれが実現した。

「MAMOR（マモル）」は、自衛隊を様々な角度から取り上げて、わかりやすく解説し市販されている情報誌であり、図書館に置いてもらうことで、より広く多くの方々に自衛隊を理解していただくことが期待できる。

「まんがで読む防衛白書」も同様の効果が期待できそうだ。

横浜中央募集案内所は、「今後も自衛隊を知ってもらうため、あらゆる手段を考えていく」としている。